

中学歴史プリント（書き取り） 明治時代

名前

得点

/20

- | | |
|-----|---|
| 問1 | 明治時代、来日して日本美術の価値を再評価し、岡倉天心と共に活動したアメリカ人の美術史家は誰？ |
| 問2 | 足尾銅山鉱毒事件において、政府に対し解決を求めて国会で訴え続けた政治家は誰？ |
| 問3 | 明治初期、仏教を排斥する動きによって多くの寺院や宝物が破壊された出来事を何という？ |
| 問4 | ポーツマス条約で日本がロシアから譲り受けた、中国大陸の半島の南部を何という？ |
| 問5 | 明治政府が欧米諸国の産業を取り入れ、国力を高めるために進めた政策を何という？ |
| 問6 | 「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」という一節で有名な、福沢諭吉の著作を何という？ |
| 問7 | 日清戦争後に日本と清の間で結ばれ、日本が遼東半島などの割譲を得た条約を何という？ |
| 問8 | 明治政府が、近代国家の統治機構を整えるために1885年に創設した、行政の最高責任者である総理大臣を中心とする制度を何という？ |
| 問9 | 人間は生まれながらにして自由で平等であるという、中江兆民が紹介した考えを何という？ |
| 問10 | 明治時代の工業化の進展により、輸入に頼っていた状況から国内で自給できるようになり、やがて輸出品へと変化した繊維製品を何という？ |
| 問11 | 納税額など一定の条件を満たした人のみに選挙権を与える制度を何という？ |
| 問12 | 津田梅子が創設した女子英学塾は、現在何という大学としてその教育理念を受け継いでいる？ |
| 問13 | 明治時代の産業革命において、製糸業と並んで輸出の主力となった産業を総称して何という？ |
| 問14 | 『社会契約論』を著し、フランス人権宣言に多大な影響を与えた思想家は誰？ |
| 問15 | 日露戦争の講和条約に不満を持った国民が集まり、暴動へと発展した東京の集会場所を何という？ |
| 問16 | 板垣退助らが中心となって展開された、憲法の制定や議会（国会）の開設を求める運動を何という？ |
| 問17 | 江華島事件をきっかけに、日本が1876年に朝鮮と結んだ不平等な条約を何という？ |
| 問18 | 1872年に明治政府が公布した、学校制度を定めた法令の名前を何という？ |
| 問19 | 板垣退助らが提出した建白書で、国民の代表によって構成される開設を求めた立法機関を何という？ |
| 問20 | 大日本帝国憲法のもとで、帝国議会の一部を構成し、皇族や華族などで組織された上院を何という？ |

答え合わせ・解説

問1	答え フェノロサ	フェノロサは、日本の美術が世界的に見て非常に高い価値を持っていることをいち早く見抜きました。彼は岡倉天心らと共に全国の寺院を調査し、伝統的な日本美術を保護・育成するための活動を行いました。
問2	答え 田中正造	田中正造は、自らも農民とともに現地を調査し、国会で何度も被害の実態を訴えました。政府が十分な対応をしないことに絶望した彼は、ついに議員を辞職し、天皇に直接訴える「直訴」という行動に出るほど、執念を持って問題解決に努めました。
問3	答え 廃仏毀釈	この政策の影響を受け、各地で過激な仏教排斥運動である「廃仏毀釈」が起りました。これにより、歴史的に貴重な寺院が閉鎖されたり、仏像や仏具が焼き払われたりして、多くの文化財が失われました。
問4	答え 遼東半島南部	条約により、日本はロシアが清から借りていた遼東半島南部の租借権（旅順・大連を含む）と、南満州鉄道の経営権などを譲り受けました。これにより、日本は大陸における勢力圏を確保しました。
問5	答え 殖産興業	明治政府は、官営模範工場を設立して機械による工業化をすすめ、鉱山や鉄道などの近代化を図りました。また、民間の企業を支援し、産業の育成に力を入れました。
問6	答え 学問のすゝめ	『学問のすゝめ』は、福沢諭吉が著した全17編の啓蒙書です。人間は生まれながらにして平等であるという考えのもと、個人の独立には実学（社会に役立つ学問）が不可欠であることを説きました。当時の日本人に強い影響を与え、近代化を促す原動力となりました。
問7	答え 下関条約	1895年に結ばれたこの条約で、清は朝鮮の独立を認め、遼東半島・台湾・澎湖諸島の割譲と多額の賠償金の支払いを約束しました。
問8	答え 内閣制度	1885年、太政官制を廃止して内閣制度が創設されました。初代内閣総理大臣には伊藤博文が就任し、各省の長を束ねる仕組みが整いました。
問9	答え 天賦人權論	人間は天から平等に権利を与えられて生まれてきたという思想です。身分制度が残っていた日本社会において、この教えは人々に大きな衝撃を与え、個人の権利を主張する論理的根拠となりました。
問10	答え 綿糸	紡績業の発展により、日本国内で綿糸を大量に生産できるようになりました。これにより、輸入に頼っていた状態から脱却し、むしろ海外へ輸出するほどの主要な輸出品へと成長を遂げました。
問11	答え 制限選挙	制限選挙は、直接国税の納付額などによって有権者を絞り込む仕組みです。明治初期の衆議院議員選挙では、高額納税者のみに投票権が認められていました。これは、当時の政府が「経済的基盤を持つ者に政治を任せるべきだ」と考えたためです。しかし、この制度は一部の階層の意見のみを反映するものとして、次第に反対運動が起こるようになりました。
問12	答え 津田塾大学	津田梅子は、女性の経済的自立と社会での活躍を目指し、1900年に「女子英学塾」を設立しました。高い英語力と教養を身につけることを目指したこの塾は、のちに専門学校を経て大学へと発展し、現在の津田塾大学に至ります。
問13	答え 軽工業	初期の産業革命において、綿糸や絹糸などの生産を中心とする軽工業は、日本の輸出の大部分を占めるまでに成長しました。国内の需要をまかなうだけでなく、海外へも輸出することで外貨を獲得する役割を果たしました。
問14	答え ルソー	ルソーは『社会契約論』の中で、国家の主権は人民にあるとする「人民主権」を唱えました。彼の考えは、フランス革命やその後の民主主義思想に大きな影響を与えました。
問15	答え 日比谷公園	1905年9月、東京の日比谷公園で開かれた講和反対国民大会がきっかけとなり、群衆が暴徒化して周辺の警察署や新聞社を襲撃しました。これを日比谷焼打ち事件と呼びます。
問16	答え 自由民権運動	自由民権運動は、憲法の制定や国会の開設を要求する運動です。板垣退助が「民撰議院設立建白書」を提出したことをきっかけに、全国で演説会が開かれ、多くの人々が署名活動などに参加しました。
問17	答え 日朝修好条規	日朝修好条規は、日本が朝鮮を開国させるために結んだ条約です。この中には、日本人に領事裁判権を認めさせたり、朝鮮の海岸を日本が自由に測量できる権限を含めたりするなど、日本に有利な不平等条項が多く盛り込まれていました。
問18	答え 学制	「学制」は1872年に公布された、日本で最初の近代的学校教育制度です。全国を学区に分け、小学校から大学までの体系的な教育機関を作ることを目標としました。
問19	答え 国会	国会とは、国民の代表である国会議員が集まって法律の制定や予算の審議を行う場所です。当時は議会がなかったため、板垣退助らは国民の声を政治に反映させる装置として、国会の早期開設を求めました。
問20	答え 貴族院	貴族院は、皇族や華族、多額納税者などで構成され、民意を反映する衆議院に対して、政府寄りの立場をとることが多かったです。法案の審議において衆議院と対等な権限を持っていました。